



三浦半島news

発行日 2021年1月29日 第69号

発行 三浦半島地域連合

Tel:046-821-0005

Fax:046-821-3705

〒238-0006 横須賀市日の出町1丁目5番地ヴェルクよこすか3階

発行責任者:及川 政昭 編集責任者:篠原 恭久

2021年は政治決戦の年になります!

～まずは4月、鎌倉市議会選挙【岡田かずのり氏・竹田ゆかり氏】の推薦決定～

2021年は政治決戦の年になります。4月鎌倉市議会選挙(18日告示・25日投開票)を皮切りに、三浦市(6月13日告示・20日投開票)・横須賀市(6月20日告示・27日投開票)・鎌倉市(10月31日任期満了)の首長選挙、更に衆議院選挙(10月21日任期満了)と選挙が目白押しとなっています。

政治活動に取り組むことは労働組合にとって、政策・制度要求と提言の実現や私たちの生活改善に非常に大切な取り組みになります。

政治決戦に勝利し、一単組では取り組むことがなかなか難しい労働法制の整備、労働環境の改善を国に求めている活動を行っています。

更に地域連合では地域独特の課題改善を行い、この三浦半島地域で安心して働き・暮らせる街づくり実現のために毎年10月に4市1町の首長に構成組織から頂いた意見をもとに政策・制度要求と提言を提出しています。この政策制度を実現するために三浦半島地域連合議員団と連携し、意見交換を行い、一歩ずつではありますが実現に向けて活動を推進しています。

2021年は国・自治体・地方議員選挙が多数施行されます。三浦半島地域連合としては各級選挙において、私たちの思いを託せる候補者を推薦し、必勝を目指して行きます。

今回1月26日の連合神奈川の第385回執行委員会にて、鎌倉市議会選挙候補予定者の『岡田かずのり氏・竹田ゆかり氏』の推薦が決定しました。産別の組織内上申なので、三浦半島地域連合も連動して推薦決定になります。

鎌倉市議会選挙は最も身近な議員選挙となります。鎌倉市には三浦半島地域連合構成組織が多く存在します。今後の鎌倉市政をより良い方向にするためにお二人の必勝に向けて、ご支援・ご協力をお願いいたします。



竹田ゆかり

神教協組織内

現職(2期)無所属



岡田かずのり

JR総連組織内

元職 立憲民主党

1949年 生まれ
 1971年 千葉市、横須賀市、鎌倉市で
 小中学校教員を31年間勤める。
 2009年～ 教育相談ボランティア「ゆずり葉」
 代表
 2013年～ 鎌倉市議会議員(現職2期目)
 湘南教組組織内議員として活躍中

1950年 生まれ
 1968年 広島県呉港高校卒業後、社会人経験を積み、その後、法政大学卒、鍼灸の道へ入る。
 1997年 鎌倉市議会議員選挙当選/5期連続当選
 2017年 6期目チャレンジ、次点落選1333票
 同年、立憲民主党、早稲田ゆき事務所所長就任、鎌倉市議選に立憲民主党公認候補予定者として活動を展開中

2021政治決戦日程の紹介!

①鎌倉市議会議員選挙(2021年4/18告示・4/25投開票)

『岡田かずのり氏・竹田ゆかり氏』の推薦が1月26日に決定しました。お二人の必勝に向けてご支援・ご協力をお願いいたします。

②三浦市長選挙(2021年6/13告示・6/20投開票)

前回は現職の吉田ひでお氏を推薦し取り組み、当選を果たしています。

今回はまだ、未定ですが今後は候補者の出馬状況を見て、会議で皆さんと推薦の議論・判断をしていきます。

③横須賀市長選挙(2021年6/20告示・6/27投開票)

前回は現職の吉田雄人氏を推薦し取り組みましたが、新人の上地克明氏が当選しました。

今回はまだ、未定ですが今後候補者の出馬状況を見て、会議で皆さんと推薦の議論・判断をしていきます。

④鎌倉市長選挙(2021年10月31日任期満了)

前回は現職の松尾崇氏を支持し取り組み、当選を果たしています。

今回はまだ、未定ですが今後候補者の出馬状況を見て、会議で皆さんと推薦の議論・判断をしていきます。



⑤第49回衆議院議員選挙(2021年10月21日任期満了)

衆議院選挙の三浦半島地域連合の責任担当区域は神奈川4区と11区になります。

10月21日に任期満了を迎えますが、現首相に衆議院解散権があり、現状いつになるか未定のため、ギリギリまで日程は決定しませんが、既に神奈川4区(鎌倉市・逗子市・葉山町・横浜市栄区)において、現職の『早稲田ゆき氏』の支持を決定し、必勝に向けて取り組んでいます。神奈川11区(横須賀市・三浦市)については今回も、候補者は2021年1月現在おりません。

第187回幹事会は書面持ち回り開催

新型コロナウイルス感染状況が昨年11月から日々拡大し、年明けには全国で7,000人を超える日があり、1月7日に緊急事態宣言が発出されました。

当初は例年通りの新春の集いは中止としたものの、新春の顔合わせ会を企画しましたが、緊急事態宣言発出により、顔合わせはおろか第187回幹事会についても集会形式で行うことが困難な状況となりました。今回は議論の結果、誠に残念ではありますが書面持ち回りでの開催にすることになりました。以下に及川議長の新年及び幹事会挨拶抜粋を掲載します。本年度もよろしくお願いいたします。

新年あけましておめでとうございます。

皆様におかれましては、健やかに新年をお迎えになられたことと心よりお慶び申し上げます。

2021年も緊急事態宣言再発出するという状況からスタートしました。もう暫くは我慢を強いられる日々が続きますが、明けない夜は無いと信じ、三浦半島地域連合としても対応していきたいと思っております。今回の幹事会は書面での審議をお願いさせていただきますが、web会議の検討も進めています。その時の状況等を勘案し、目的に応じ最適な開催方法を選択し活動を推進して参ります。ニューノーマルへの対応が求められる年になると思っております、人との接触機会を減らすこと=コミュニケーションを取らなくて良いことではありません。

こういう時にこそ、しっかりとコミュニケーションをとり、助け合いながら協力して活動していきましょう。

face to faceの大切さを忘れることなく新しい活動形態を模索しながら、今できることは何か、どのようにすれば出来るかを考え各種イベント等を企画し展開していきますので、その際には積極的な参加をお願いいたします。本年も引き続き、構成組織皆様のご理解とご協力をお願いいたします。

